



2026 全日本自転車競技選手権大会 トラックレース（マスターズ） 実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 協 力 長野県自転車競技連盟
- 3 後 援 公益財団法人日本オリンピック委員会 松本市 松本市教育委員会（予定）
- 4 期 日 2026 年 7 月 18 日（土）～20 日（祝月）
- 5 会 場 長野県・スカイロードサイクリングスタジアム松本（周長 333m・屋外走路）
〒390-0302 長野県松本市 三才山 1830
- 6 日 程 7月18日（土） 16:00 ～ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布、指定練習
19日（日） 8:15 ～ 8:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
8:30 ～ 8:45 マスターズ走路開放
9:00 ～ 競技開始
16:30 ～ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
20日（祝月） 8:15 ～ 8:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
8:30 ～ 8:45 マスターズ走路開放
9:00 ～ 競技開始
15:30 ～ 閉会式（予定）
- 8 参 加 資 格
 - (1)マスターズ :2026 年度（公財）日本自転車競技連盟および UCI 加盟国でマスターズ競技者登録を完了した日本国籍を有する 1991 年以前生まれの男子及び 1996 年以前生まれの女子。
 - (2)UCI 登録チームと競技者として契約していない事。
 - (3)申し込み時点でトラックの UCI ポイントを保有していない事。
 - (4)当該年度中（2026 年 1 月 1 日から同 12 月 31 日の間）は自転車競技をエリートとして参加・活動しない事。国スポ参加、都道府県対抗大会参加を含む。
 - (5)自転車競技に耐えうる体力と技術を備え、心身ともに健康である事。
 - (6)コーチ等：各チーム 2 名までとして日本スポーツ協会の公認指導者有資格者あるいは、JCF 審判登録者およびチームアテンダント登録者。
- 9 参 加 制 限
 - (1)参加種目数は制限しない。
- 10 カテゴリ、実施種目および標準人数

男子 35-39 歳	1987-1991 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 40-44 歳	1982-1986 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 45-49 歳	1977-1981 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 50-54 歳	1972-1976 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 55-59 歳	1967-1971 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 60-64 歳	1962-1966 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 65 歳以上	1961 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
女子 A	1977-1996 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
女子 B	1976 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)

男子 40 歳代、50 歳代のカテゴリ毎の参加者が種目別に 3 名以下の場合、同年代のカテゴリを統合する。
スクラッチ競技においては男女とも全カテゴリを統合、また団体種目においてはカテゴリ混成を認める。

 - (1)男子マスター：
 - ① 個人パーシュート 24 名
 - ② タイムトライアル 36 名
 - ③ スプリント 24 名
 - ④ スクラッチ 24 名 （男子全カテゴリ統合）
 - ⑤ チームスプリント A 10 チーム （男子 3 名計 135 歳未満）
 - ⑥ チームスプリント B 10 チーム （男子 3 名計 135 歳以上）

※男子チームスプリントにおいて 4 名以上に選手登録をした場合、A、B 振り分けについてライセンスコントロール時に出走メンバーを確定しどちらの種別に出走するかを申告すること（メンバー構成により種別に変動が出る場合）。

(2)女子マスター:

- | | |
|------------|--------------------|
| ① 個人パーシュート | 10 名 |
| ② タイムトライアル | 12 名 |
| ③ スプリント | 10 名 |
| ④ スクラッチ | 20 名 (女子全カテゴリ統合) |
| ⑤ チームスプリント | 10 チーム (女子全カテゴリ統合) |

※女子チームスプリントは 2 名でのチーム編成とする。

ただし、男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

また大会全体の総出場数を勘案し標準人数を変更する場合がある。

チームスプリントにおいては個人のチーム名とは異なる特別チームを編成することを認めるが、統一したユニフォームで出走のこと。

- 11 競技規則 最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
スプリントは予選参加数により 2 又は 4 名を選出し、決勝のみ又は 1/2 決勝から開始する。対戦は全て 1 回戦制とする。
個人パーシュートはタイムレースにて実施する。

12 表彰

男女マスターズ

第1位にチャンピオンジャージを授与し、チャンピオンジャージ作成の権利を与える。「[JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン](#)」に従うこと。

第1位～3 位に賞状を授与する。

団体種目においては、実際にレースを走行した競技者のみに授与する。

※表彰対象者は競技用ジャージを着用し、無帽、サングラスなしで出席すること。

13 申込方法

- (1) エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)から種目ごとに申込むこと。
※@jcf.or.jp および@www.jcf-system.jp からのメールを受信できるように設定のこと。
- (2) 問合せ先
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
(公財)日本自転車競技連盟 業務部
メールアドレス gyomu2@jcf.or.jp
- (3) 申込期間 2026年6月12日(水)15:00受付開始、先着順とする。
2026年6月30日(水)23:59受付終了

- 14 参加料 個人1種目につき 10,000 円、男子チームスプリント 15,000 円・女子チームスプリント 12,000 円とする。
出場決定後、エントリーサイトの指示に従い、(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。
連絡なき未着金の者については、原則として出場不可とする。

15 アンチ・ドーピングについて

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。
- (2) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18 歳未満時に1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7 日以内にJADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

16 連絡事項

- (1) 競技者・監督は、2026 年度に有効な登録証を受付時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、18 日(土)夕方 19 日(日)朝と夕方および 20 日(月)朝に実施する。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4) 年間を通して傷害保険に加入していること。(スポーツ安全協会等)
- (5) 競技中の疾病および負傷については、主催者側で応急処置をするが、その後の治療費については 初診料より本人負担となるため、必ず健康保険証等を持参すること大会中の疾病、負傷については 応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (6) 競技中および練習中の事故については、原則として、主催者側はその責任を負わない。また、不可抗力の事故に対する賠償責任は認めない。
- (7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る書連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等 新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (8) 本大会における肖像権、映像権利はすべて主催者に帰属する。撮影した映像を許可なく使用・公開することを禁ずる。
- (9) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行わないので、各自十分注意すること。
- (10) 7 月 18 日(土)に指定練習時間を設ける。19 日(日)・20 日(月)の 8:30～マスターズで走路習熟の目的で走路開放を行う。

※各日、17:00 以降に関しては大会としての走路専用利用は行いませんのでスカイロードサイクリングスタジアム松本の利用方法に順じ、使用していただくことは可能です(怪我・事故等に関し大会としての対応・保証等はありません)。

また大会の準備また進行により使用できないことがありますことご了承ください。

18 その他

- (1) 本大会は晴雨にかかわらず実施するが、荒天、その他の理由により安全確保が難しいと主催者が判断した時は、大会の中止を決定することがありうる。その場合、参加費は返納されない。

19 競技種目 日程 (予定:参加者数により変更することがございます)

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| 18 日(土) | 指定練習、ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等 |
| 19 日(日) | ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等 |
| | マスターズ: 男女個人パーシュート、男女スプリント、男女スクラッチ |
| 20 日(祝月) | ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等 |
| | マスターズ: 男女タイムトライアル、男女チームスプリント |